

令和6年度 平塚市大野子どもの家運営委員会 会議要旨

日時 令和6年5月22日(月) 10時30分～11時30分

場所 大野子どもの家

出席者 <委員>

石川委員、鈴木委員、古家委員、渋沢委員、二戸委員、石井委員、加納委員、石井委員、
二之宮委員

(委員12名中、9名出席)

<事務局>

青少年課 小嶋課長、嶋崎担当長、内田主査

子どもの家 高橋主事

傍聴者 0人

1 開会

2 運営委員委嘱状交付

3 あいさつ

4 運営委員及び職員自己紹介

5 子どもの家運営委員について

事務局から条例、施行規則を資料として子どもの家の運営や運営委員に関することについて説明を行った。

6 議題

(1) 利用状況報告

令和5年度は前年度と比較すると中学生を除き、保護者、幼児、小学生の各区分において利用者増となった。(全体で1,427人の増加)

【加納委員】

松が丘小児童の利用状況は？

学区内小学生の学校別利用状況を説明。併せて中学生や他館の状況を説明。

【石井育委員】

大野子どもの家は豊田小学校の学区外なので、学校としては児童のみの利用は認めていないので、豊田小の利用が少ないのではないか。

(2) 自主事業について(令和4年度報告及び令和5年度予定)

資料2に基づき主事説明。令和6年度は8月に科学マジックショーを、秋にあそびの広場を計画し大学と調整中。

【石井康委員】

遊びの広場でキャタピラ一段ボール遊びとは？子ども大会で参考にしたい。

遊び方について主事より説明。

【渋沢委員】

定員20人はもう少し増やせないか？

大学側から準備の数量や、参加学生の人数などから定員20名としている。

【自主事業の開催について全委員の承認を得る】

(3) その他

留守家庭児童対策事業の実績について(主事説明、資料なし)

令和5年度は松が丘小学校の児童5人の登録があり、内3人で3回の利用があった。

今年度は4月末現在で松が丘小学校児童7人の登録があり、5人で延べ34回の利用があった。

【渋沢委員】

子どもの家の閉館時、一斉に子ども達が道路へ出てくるので、事故が心配。

特に夕方は交通量が多いので、閉館時は職員が外に出て誘導するなどの注意をはらっている。

【加納委員】

松が丘小学校では毎年交通安全教室を行っている。地域の中で子どもが良く訪れる遊び場や、交通事情などの地域での心配事など、教員の中で共有したい。

【二戸委員】

大野中の特別支援級の生徒に、郊外活動の時間を増やし、様々な体験をさせたいと考えている。子どもたちは、ログハウスなど木材を使った建物に安心するようなので、今年度は何度か訪問し、様々な体験をさせたいと思っている。

大野子どもの家が、安心・安全に遊べる拠点となるよう運営管理に努めたい。地域の皆様方のご理解、ご協力をお願いしたい。

8 閉会

以上